

OB会 だより

挑戦シリーズ
No.38



定年後の人生
新しい道に挑戦し、輝いている仲間がたくさんいる
その一人 渋谷 菊男さん
みんなと一緒に歌うことの素晴らしさを
楽しみながら、17年を迎えました。

私が「東久留米うたう会」を始めたのは、2002年2月から。アコーディオン、ギター、ボンゴ、歌のリーダーなど10名の仲間と一緒に。年2回の歌う会には、多い時には70名もの参加者となり、リクエスト曲を中心に参加者が主人公になるようおてつだいをしています。

歌には、その人1人1人の思い出があります。みんなで歌うことで、楽しさが増したり、歌うことで癒されたり、悲しさから救われたり、勇気が湧いたりします。

皆さん、好きな歌を大きな声と一緒に歌いましょう。

渋谷さんは、所沢診、本部、協同病院、さんとめに勤務、現在さんとめで週3日パートです。



★ 高橋 雄一さん ★

一昨年末っ子が就職し、子育ても一段落してホッとしています。



新入会員紹介

よろしくお願ひします



現在は埼玉協同病院に週4日勤務し、週末3日間は庭の雑草取りや庭木の手入れに勤しんでいます。今後、会員の皆様とお会いした折にはよろしくおねがいします。



埼玉民医連退職者の会
第29回総会



久しぶりの再会に



2019年2月17日

8テーブルを中心に準備された会場の本部会議室、正面には「第29回OB会総会」の大きな文字があります。「みんなの作品展」コーナーは出展された絵画・写真・書・手芸・洋裁などとともに紀行文や記録・花の苗やたね等、会員の力作・お楽しみがたくさん並び、活気溢れる会場には、今年も59名の仲間が集いました。

伊藤幸夫さんの開会挨拶、議長は海老塚さん・栗原さん、書記は鈴木智子さんを選出、冒頭に富田会長は「今年は選挙も控えている大事な年、私たちが元気にがんばりましょう。また、会員相互に励まし合いながら退職者の会を大きく育てましょう」と話されました。



この1年間亡くなられた会員（小野敏さん・小池唯斗さん）に黙とうを捧げました。

民医連退職者の会全国連絡会・埼玉民医連からのメッセージ紹介、続いて喜寿を迎えた6名の方にお祝いが贈られました（朝妻幸平さん、大野ソノ子さん、小田政満さん、高田くにゑさん、西方加津代さん、仲隆子さんです）。

第1号議案：2018年度活動のまとめ・19年度方針を松倉事務局長、第2号議案：18年度決算報告・19年度予算案を小嶋幹事、会計監査報告を若杉博会計監査、第3号議案：19年度役員を富田会長が提案、討論に入りました。



秩父の武内さんからは秩父の退職者は約 110 名、OB 会員は 9 名、今後を考えみんなで手をつなぎ合いたいと訪問活動を始めた経験が話されました。

石丸さんは、OB 会の皆さんはしらさぎ会賛助会員としてご協力いただいておりますが、高齢化に伴う困難もあり、新たななかかわ



りが必要になりました。若杉さんは午後から所用のため帰るので一言と、仲間達の高齢化が進む中、これでも地域では青年とみられ多くの活動が求められています等々。新幹事に渋谷菊男さん、副会長に伊藤さん、事務局に岡村さんを含めた役員 23 名、全議案が拍手で採択され、朝妻幹事による閉会あいさつで一部を終わりました。

休憩時間を挟んで 59 名全員の記念撮影。続いて「みんなの作品展」を岡村さんの司会で鑑賞、映像分野は武内さん作成の「樺太紀行 6 日間」、毎年行われる金子さんによる「OB 会 2018 年度の活動」はパソコンの不具合から上映できませんでした。懇親交流会の司会是小田さん・石丸さん。まずは渋谷さん・今野さんのギター演奏で「手と手と手と」（埼玉バージョン）で始まり、「サザエさん」や「青い山脈」「沖縄を返せ」等々、最後はやっぱり「がんばろう」。歌声喫茶も盛り上がり楽しいひとときでした。



参加者の一言感想

- *高橋雄一さん：皆さんは「教養と教育」（今日用がある・今日行くところがある）を実践していますね。私は週4日埼玉協同病院でパート、他は庭の草取り、植木の手入れ等をしています。
- *佐藤優子さん：退職後聴力が徐々に衰えたので、受診して身障6級をとることができました。
- *寺島萬里子さん：92歳を超えました。昨年は乳がんの手術を、今年は大腸ポリープで入院予定ですが、まだまだ元気にしているので、旅にも一緒に参加して行きたいです。
- *権田圭助さん：間もなく90歳になります。だんだん仲間が減っていくのが寂しいです。昨年もレッドパージの話をする機会をいただきましたが、悲惨な戦争体験やレッドパージの話などを語っていかねばならないと考えています。
- *山形文子さん：日立市の人口が減ってきているので宣伝を活発にしています。日立出身の弁護士「みややっこさん」も戻ってくる予定です。
- *高橋喜長さん：父86歳、母91歳にまだ追いついていない年です。そう簡単に死ねない世の中なので元気に頑張ります。
- *中村雅子さん：白内障の手術を予定しています。よくなりましたら読書・映画を楽しみながら、平和な世の中をめざして頑張ります。
- *田中見代子さん：医療生協新座支部で朝妻さんと頑張っています。体を動かし、健康維持のため貢献していきたいです。
- *荒垣克己さん：参加のたびに皆さんの元気な姿に励まされます。地域の活動に参加していますが一番若いです。気持ちと体を使い分け、来年も元気に参加したいです。



楽しい語らいは時間を忘れるほどいつまでも。交流の時間もあっという間に過ぎ、終了の時間に。『来年も元気にお会いしましょう』の言葉を交わしながら、それぞれ帰宅となりました。

みんなの作品展



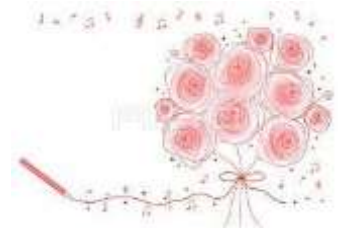


初めてOB会総会に参加

岡本 泉

どのような集まりかと、やや緊張して会場にいる

皆さんの顔を拝見して、瞬時に緊張は解けました。私にとってはレジェンドのような存在と言える寺島萬里子先生や権田さん、私が埼玉協同病院の薬剤科で働いていた頃や、事務長時代、本部勤務の時期に濃くも薄くも関わりのあった方々の、「少しだけ変化した」お姿に、安心感を覚えました。



昨年の3月15日に二度目の定年を迎え、やっと一年が経ちましたが、この一年はとても不思議な一年でした。無趣味・無道楽で、「定年の日まではその先のことは考えない」という、変な意地を張りながら仕事をして来ましたが、いざその日を迎える頃、周りの皆さんから「このままじゃ、酒に溺れてすぐにボケるよ」と心配をかけていました。実際、3月16日以降、何をして良いのか、何をしたいのかもわからない日々が続き、退職後の年金の手続きや犬の散歩くらい。住まいが埼玉県内でないため組合員活動にも参加できず、言わば「さいたまロス」の状態でした。税金の関係で一年間は少なくとも週に何日か働かざるを得ないこともあって、今は少しだけ頭と身体を使っています。人の紹介で古典や文学史、宗教に関するセミナー（怪しげなものではありませんよ）に顔を出したり、以前から興味だけはあった能楽の鑑賞もしています。少しは真っ当な人間の感性を身に着けようかなと。それでも「さいたまロス」の状況は変わらないのですが、総会の際、OB会の目的の一つに「ひとりぼっちにしない」ということを紹介され、飲み会にも誘っていただき嬉しく思いました。次回参加させて頂く時は、車では行かないようにしますので、お誘いをよろしく。皆様のご健勝を私の励みにしたいと思います。

地域の老人クラブに参加

松本 トシ子



2月17日、今年も待ちに待っていた退職者の会総会が開かれました。久しぶりに会える人、元気に生き生きと変わっていく人、みなさんに会えるのを楽しみに参加しました。趣味を生かして充実した生活を過ごしている人も。不器用な私は、地域の老人クラブ（スローライフ）に参加し、新しい仲間と歌う会やウォーキングなどを行っています。今は11月に開催される全国クラブ大会（今年は埼玉）のアトラクション出演に向けて「新聞紙等による彩の国伝統絵巻」を計画し参加予定です。古新聞紙や段ボールなどで、かつら・手作り衣装・おみこし等を作ります。長年一緒に働いた仲間達の元気な姿に私も負けられないと思いました。役員の皆様、いつもありがとうございます。来年も元気に参加していきたいです。



心に残った 素敵なひとこと

竹石 妙子

退職後も仕事をしていましたが、だいぶ前、お琴を持って友人と二名で総会に参加したことがありました。今回参加しての感想では、皆さんの第二の人生がとても生き生きしていた事。旅行や趣味の世界、高齢協・憲法9条の活動にと、お話をしている顔が輝いていました。近況を聞かせていただき、心に残った一言があります。「ここが自分の人生の出発点、この場所に毎年戻ってきて、今日からが一年の出発」すてきですね。私といえば、いままで出来なかった事、やりたかった事、新婦人の会や地域のサークル等に参加しています。月曜～金曜日までスケジュールがいっぱい。毎日手帳をみながらの行動で、今日はどこそこの〇〇、明日は午前午後もそれぞれのスケジュール、新しい友人もできおしゃべりも楽しんでいます。

30周年を 充実・発展させ 迎えましょう

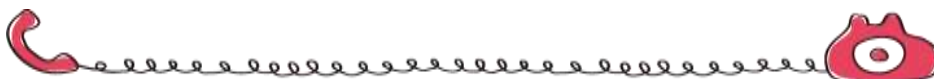
清水 禮二



富田会長が、右傾化を極める現政権を民主主義の日本に転換する大事な1年であると我々退職者の会の任務を冒頭で述べられた。全国の活動目標『一人ぼっちにしない・元気で長生き』をもとに埼玉ではOB会だよりの手配りを重視し配布協力者11名と増やすことができたこと。OB会のホームページのアクセス数は3300件を超え埼玉のみならず全国の退職者を励ましていると思われること。OB会だよりのページに皆が投稿することがお互いを元気づけること。会員を増やすことが継続発展の礎であると受け止めることができた。埼玉民医連退職者の会は来年30年、大きな節目を充実発展させ迎えましょう。作品展は、絵画 水墨画 漢詩 写真をはじめ毎年力の入った作品が飾られました。歌声タイムは、青い山脈の手踊りや懐かしい歌の連続で老人ディケアだ、との声が聞こえましたが、最後は「がんばろう」を皆んなで肩を組んで大いに盛り上がりました。一言発言のなかで、埼玉民医連第一世代の皆さんが高齢化する中で、戦争の悲惨さとその後のレッドパーシなど語り継がなければならないことなど、民医連退職者の存在と役割を明らかにした集まりでした。来年は30周年、みなさん 元気にお会いしましょう。

一言メッセージ (追加分)

★坂木紘一★ 大動脈瘤の手術をして6年目を迎えています。癌だと5年生存率と言われていますが、アルバイト、囲碁、ショッピングで健康管理しています。





短歌

寺島 萬里子

新しき年は来たれどわが身辺

変えることなく 一年は過ぐ

鶏肉 小松菜 人参など入れたる

雑煮は わが伝えし母の味にて

風邪ひきて年末の「第九」は行けざり

テレビ一人聴くも 又よし

今年は選挙の年ぞ 事務所には

仲間集いてピラ折り励む



俳句

小網代の森

水野 久子

初めての三浦半島冬ぬくし

小網代の森の一步や蘆枯るる

水涸るる谷戸の木道果て知らず

鳴き移る鳥影早き枯れ木山

鎮もれる森に椿の花明り

小春日の小網代湾へ七千歩

浦富士を仰ぎ初冬のふらり旅



小網代の森から 小網代湾を望む



「十王川沿いの桜」日立市 山形文子

「もう少し・・・だね」見沼通船掘 岡村和夫



紙上で
お花見



「目黒川の花筏」海老塚利明

「遠く松山城を望む」愛媛 和田美津保



「何時でもどこでも 3000 万署名」通船掘 富田厚子

「散歩の道すがら」秩父 山本康男





「宮代町の桜」 小田政満



「青空と桜〜サイコー！」 深谷市 竹石妙子



「小江戸川越・春の周遊」 金子仁志



「大宮 操の桜」 さいたま市 石丸乾二



「桜と菜の花の競演」 熊谷荒川土手 栗原和子



訃報

2月5日、阿久沢正明さんが病気のため亡くなりました。個人の遺志で「誰にも知ら

せない、葬儀は行わない、谷川岳に散骨」という事でした。奥様から「OB会の皆様にはお世話になりました」とのお言葉です。

心のなかでお線香やお花をあげ、ありし日を偲びたいと思います。

私は協同病院総務課時代、短い間でしたが阿久沢さんと一緒でした。映画ファンで山登りのベテラン、冬山に連れて行ってくれたとき、雪をすくってお湯を沸かしコーヒーを淹れてくれました。なつかしい思い出です。ご冥福をお祈りします。

(仲村 敬子)



大接戦、大激戦の結果

柳下礼子さん 県議当選
青柳伸二さん さいたま市議惜敗

統一地方選挙前半戦

7期目の県議当選 ますます頑張って！

今回の所沢市に於ける県会議員選挙は、これまでない激しい動きでした。定数4をめぐって、自民党2、公明党1、国民民主党1の4候補が、やぎしたさん落しに必死の中、当選でき本当にうれしいです。

所沢診療所の医療ソーシャルワーカーとして13年間働いた経験は、いつでも弱い立場の人に思いを寄せ頑張る筋金入りの政治家として、

市会議員2期、県議6期に生かされ、その実績は誰もが認めるところです。

私たちは7期目となった柳下さんが、ますます活躍されることを願っています。

今回の当選は、これまでになく厳しい戦いを勝ち抜いた結果であり本当にうれしいです。

礼子さん 当選おめでとう。益々のご活躍を！！

(山口 昭子)



厳しい戦いは 覚悟のうえでしたが・・・

青柳伸二さんが立候補したさいたま市見沼区は定数8に対し、11人の立候補でした。

青柳さんは旧大宮市議・さいたま市議として14年の実績がありますが、2015年県議選で101票差で惜敗して以降、その後どの選挙にも立候補することなく、候補者以外の活動に全力投球で



した。今回、青柳さんが暮らしやす町内から別の共産党候補が立候補、青柳さんは転居しての立候補となり、地域的には新人であり、かつ落下傘候補です。「平和と暮らしを守る青柳さんを」の呼びかけには、多くの方から共感を得ましたが、当選には至りませんでした。本当におつかれさまでした。

青柳さん、ゆっくり休んでOB会の諸活動にも参加いただき、時には仲間と一緒に楽しい時間も過ごしましょう。(小川祥江)



後半戦の選挙には、会員の矢作いづみさんが所沢市議員に立候補します。皆さんの応援、よろしくお願いします。引き続き頑張りましょう。



広瀬 久子



朝 4 時起床、ご飯を鍋で炊く(節電)。煮干し、玉ねぎ入りの鍋が沸騰、火を止める。4 時半ピラ配り開始。6 時半帰宅。豆腐、エノキダケ、ネギ、三陸のわかめに味噌を入れて味噌汁とする。湯気が昇る味噌汁！ 幸せだ！
わかめの味噌汁は、かつては放射能の体外排出に貢献(「体質と食物」秋月達一郎医師著)だったが、農薬、添加物などと一緒に食物を食する現代、わかめの味噌汁の見えない驚異の働きを願って深い想いで味わう。昔の日本人は、朝の味噌汁を「毒消し」と言ったそうです。



* 137 号「私の年賀状」作った方の紹介には名前があるといいなあ・・・

* OB会総会に参加し、これまで気が付かないことを眼にしたのでひとこと。

受付・会計担当の役員の方、席になかなかつくことができません。出席できない時はあらかじめ連絡をする、少し早く来るなどして、開会 10 分くらい前には全員が揃うようにしたいです。

* 役員さん方のおかげで楽しく交流ができています。ありがとうございます。

新しい会員を増やすために、声をかけていきます。

* 「OB会だより」のあとがきを読み、楽しさを発見しました。



2人に幸あれ
海老塚利明



吾輩は「のん」である 岡村和夫



金毘羅神社の来客
栗原和子



庭にも春が・
栗原和子



草花を眺めながら、安らぎタイム
小川 祥江



基地のない沖縄を
(ザンバビーチにて) 山口健司

ホームページ ご覧ください

埼玉民医連退職者の会

<http://jet-daiana.bitter.jp/>

お知らせ

ホームページの接続業者が変更になりました。上記アドレスで開けます。但し「埼玉民医連退職者の会」で開くときは掲載場所が下の方に変更になっています。

あとかき

「松山城に桜の写真をこれから撮りに」と愛媛の和田さん、「散歩中に撮りましたよ」等々多数の方から・・・皆様のご協力で、今年もOB会だよりの紙面にみごとな桜が咲きました。体調がすぐれず出かけられない等の声も聞かれますが、みんなで各地の桜を一緒に楽しみましょう。秋は紅葉狩りかな？・・・お互いに高齢になるからこそ しっかり手をつなぎましょう。OB会だよりの作成も元気がでます。(よ)